

校長研修だより55

職員室の先生方へのお願い③

～「目標管理シート」～

2022・5・13 重枝 一郎

年度当初にお願いした「目標管理シート」の提出は5月末である。何度も言うが、「自分で自分の目標を管理する」、「自分の戻るところ」いった理由で書いてもらう。1年が終わろうとしたとき、しっかり自分を振り返ることができるようにシンプルでいいので書いてほしい。

人はよく生き方を木の年輪で例えたりする。しっかり取り組めた1年は、堅固な、しかも美しい年輪として刻まれていく。

目標は立てたものの1年過ぎてみると想像とは違う1年間になっているかもしれない。私も想像通りなど1回もない(笑)。でも、よい方に裏切られることも多々ある。

そうやって教師としての年輪を刻んでいく。年輪の中心は色濃く硬い。この部分を心材という。若木時代は心材づくり。その過ごし方で大樹となっていく。

私たち教師は、どんな姿をめざしている？

「知識を教える専門家」「集団や個人を守るウルトラマンのような人」「言葉かけや評価で生徒の成長を促す肥料のような人」「発芽や開花を促す刺激となる人」「ふれあうことで化学反応を起こす触媒のような人」「生き方の方向性を示す道標のような人」「一歩先を読む水先案内人」「隅まで光を届ける太陽のような人」・・・

ある時は、共感者、ある時は演技者、そしてある時は応援団長になることもある。要は、私たちそれぞれが、その時、その場、その人に応じた自分の姿をいつも問い、考えることが大切である。

さて、「目標管理シート」について

- ① 「**学力向上**」：ここには授業、もしくは課外で行う取組を書くことになる。どんな取組も、いつ、どうやって、があるはず。
- ② 「**生徒指導**」：主に学級経営について書くことになる。非認知能力の育成だから数値化しにくいと思う。無理には書かなくてもよい。でも、生徒の学級満足度を上げるための方策は書く。目標項目のところは、学年目標からつながるものでなくてはならない。また、部活動での目標・取組はここに書く。
- ③ 「**校務分掌**」：全体や学年等の役割において書く。具体的な業務についてわからない場合はリーダーとコミュニケーションをとる。
- ④ 「**生産性の向上**」：働き方改革につながる自分自身の工夫を書く。また、リーダーは会議の回数、時間などを工夫してみてもよい。

Pドライブの「校長（目標管理）（メンター報告書）」の中に目標管理シートがある。これをコピーして、そこにある「2022年度」の中に名前を付けて入れる。
【年度途中に上書きで修正してもよい（修正力も大切）】